

令和4年度第3回 琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会
議事要旨（委員会の開催状況及び審査の概要）

- ・開催日時：令和4年6月15日（水） 9：01～9：59
- ・開催場所：琉球大学医学部管理棟2階 小会議室及びMicrosoft Teamsによるウェブ会議
- ・出席委員(以下、敬称略)：高橋、小林、中村幸志、宮里、植田、粟田、福島、米本、古川、戸板、金城、楠瀬、中村宗立、儀間、末吉、友利
- ・欠席委員：近藤
- ・開催要件：以下、全て満たし成立

(抜粋)琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究実施及び倫理審査規則

第5条(倫理審査委員会) 10 委員会は、次の要件を全て満たさなければ会議を開くことができない。

(1) 第5条第2項(※)第1号から第3号の <u>それぞれの委員が1人以上出席すること</u>	
1号： <u>10名</u>	高橋、小林、中村幸志、宮里、植田、粟田、福島、米本、古川、戸板
2号： <u>3名</u>	金城、楠瀬、中村宗立
3号： <u>3名</u>	儀間、末吉、友利
(2) 本学に所属しない委員が <u>2名以上出席すること</u>	
<u>5名</u>	楠瀬、中村宗立、儀間、末吉、友利
(3) <u>男女両性の委員が出席すること</u>	
<u>男性</u>	高橋、小林、中村幸志、宮里、植田、粟田、福島、米本、古川、戸板、金城、中村宗立
<u>女性</u>	楠瀬、儀間、末吉、友利
(4) 全委員の <u>3分の2以上の委員が出席すること</u> ※委員数：17名→ <u>3分の2以上：12名</u>	
<u>16名</u>	高橋、小林、中村幸志、宮里、植田、粟田、福島、米本、古川、戸板、金城、楠瀬、中村宗立、儀間、末吉、友利

※第5条第2項

- (1) 医学・医療の専門家等，自然科学の有識者
 - (2) 倫理学・法律学の専門家等，人文・社会科学の有識者
 - (3) 研究対象者の観点も含めて一般の立場から意見を述べることのできる者
- ・陪席者：池原由美（大学病院臨床研究教育管理センター特命助教）、喜屋武麻記（上原キャンパス事務部企画課企画・研究推進室長）、菅野達之（同室臨床研究係長）、川畑乃絵（同係一般職員）、徳元あおい（同係事務補佐員）

<確認事項>

- ・委員会の成立要件を満たしていることを確認し、議事を開始した。

※議事に先立ち、令和4年度第2回琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の議事要旨の確認を行い、承認となった。

1. 議題

(1) 審査意見業務

【議題1-1】

研究名称	皮膚輸送と毛髪再生医療研究
研究代表(責任)医師	大学院医学研究科 形成外科学講座 教授 清水 雄介
審査区分	研究の実施の適否に係る審査(新規審査)
結論及びその理由	継続審査:研究計画書の修正および、利益相反について再度確認する必要があるため。

【議題1-2】

研究名称	臍帯血輸送と再生医療等製品開発基盤構築に関する研究
研究責任(代表)医師	大学院医学研究科 形成外科学講座 教授 清水 雄介
審査区分	研究の実施の適否に係る審査(新規審査)
結論及びその理由	継続審査:研究計画書の修正および、利益相反について再度確認する必要があるため。

【議題1-3】

研究名称	沖縄県内の急性期医療施設A病院の一般病棟における看護師の身体拘束の認識と要因に関する研究:横断研究
研究責任(代表)医師	医学部保健学科成人・老年看護学講座 老年看護学分野 教授 國吉 緑
審査区分	研究の継続の適否に係る審査(変更審査)
結論及びその理由	承認:研究の継続が適切と判断されたため。

(2) 【議題2】 研究の継続の適否に係る審査(研究実施状況)

3件の研究実施状況報告があり承認となった。

(3) 【議題3】 研究の終了に係る審査

1件の研究終了報告があり承認となった。

2. 報告

(1) 利益相反自己申告書について

議題1-1 および議題1-2について、利益相反自己申告書に基づき、臨床研究利益相反審査部会におい

て審査され、問題ないと判定されたことを報告した。

(2) 迅速審査結果について

前回委員会開催以降に行われた迅速審査の結果について、以下のとおり報告があった。

- ・ 審査件数 27 件(内訳：承認 21 件、審査中 6 件)
- ・ 前回審査中であった件数 3 件(内訳：承認 2 件、審査中 1 件)

(3) 事前レビューを行った課題の最終審査結果について

5月18日の委員会において、中央一括審査の事前レビューを行った課題について、中央一括審査適当となったことの報告があった。

3. 次回開催

令和4年7月20日(水) 9:00から開催する。

以上